美濃市古城山環境保全モデル林で「山菜採りと里山の食事会」が開催されました。

平成30年4月22日(日)に、美濃市吉川町にある古城山環境保全モデル林(ふれあいの森)で、古城山環境保全モデル林協議会主催による「山菜採りと里山の食事会」が開催され、19名(うち子供8名)が参加しました。 山に入る前の注意事項として、会長から山菜、有毒植物、かぶれる木、スズメバチ、クマ、マムシ、マダニ等へ

の対応について説明がありました。 山菜の旬の時期は過ぎていましたが、森の中を散策しながら、タラ、コシアブラ、タカノツメ、タケノコ、チャノキ、カラスノエンドウ等の山菜と採り方、またヤマウルシ(かぶれる木)の説明がされました。

昼には釜炊きでタケノコご飯とみそ汁。それから事前に準備したタラの芽、コシアブラ、タケノコ、フジの花と今回採った茶葉とカラスノエンドウをてんぷらにして、春の山菜をおいしくいただきました。



注意事項の説明



山菜の説明



山菜をてんぷらに



山菜の説明



歩道を散策



昼食風景

皆様から「山菜のことをいろいろ教えてもらってよかった。」「山菜でこんなに食べれるのがあることにびっくりした。」「おいしかった。」「山の中を歩けてよかった」「フジの花がおいしかった」等の感想をいただきました。